

第5回畠山公開シンポジウム

KOGEIとジャポニスム—産業と芸術で見直す近代

欧米でジャポニスムがわきおこった 19 世紀後半、日本から海外に向けてさかんに工芸が輸出された。欧米人のまなざしを意識して制作された明治工芸は産業であると同時に美術でもあるという二重の性格を帯びていたが、近年こうした背景を踏まえ、工芸を単純に CRAFT と訳すのではなく、あえて KOGEI として海外にアピールしようとする動きがあらわれてきた。また、「超絶技巧」と呼ばれる明治工芸に対する人気が日本国内においても高まりを見せてもいる。こうした現状を踏まえ、あらためてジャポニスムと工芸について検討したい。



日時：2015年11月27日（金）14時30分～17時

11月28日（土）10時～17時30分

会場：帝京大学霞ヶ関キャンパス（平河町森タワー9階）【入場無料】

主催：ジャポニスム学会

共催：公益財団法人畠山文化財団

協力：帝京大学

プログラム

11月27日(金)

◆第1セッション エクスカーション

「明治の匠の技による作品の見学会」[定員30名]

9:30 - 12:00

「榛原」(日本橋2丁目、和紙舗)

「長谷宝満堂」(銀座1丁目、明治工芸・古美術商)

1806年(文化3年)創業の日本橋の和紙舗で、是真、暁斎などの画家との協力、万国博覧会の参加でジャポニスムに貢献した「榛原」と、明治の七宝や蒔絵、金工、京薩摩など日本の細密工芸の紹介、普及に貢献した古美術商「長谷宝満堂」を見学いたします。

※参加証送付とともに、集合時間、集合場所を後日お知らせいたします。

◆第2セッション 若手研究セミナー

会場：帝京大学霞ヶ関キャンパス

14:30 - 15:05

高橋知大(帝京大学大学院博士前期課程)

発表1「ドイツにおける日本刀の影響—明治・大正期の収集を中心に」

15:05 - 15:40

志水圭歩(学習院大学人文科学研究科美術史学研究生)

発表2「フランス陶磁におけるジャポニスムと折衷主義：1878年パリ万博への参加工房を中心に」

司会・コメンテーター 佐々木秀憲(川崎市岡本太郎美術館学芸担当係長)

◆第3セッション 記念講演会 [定員80名]

16:00 - 17:00

村田理如(清水三年坂美術館館長)

「明治工芸に魅せられて：コレクターから見た明治工芸」

◆ジャポニスム学会賞授賞式および懇親会

17:15 - 17:30

2015年度ジャポニスム学会賞・奨励賞授賞式

17:30 - 20:00

懇親会 会場：帝京大学霞ヶ関キャンパス・ラウンジ

11月28日(土)

シンポジウム 10:00 - 17:30

10:00 - 10:10

主催者挨拶

馬淵明子(国立西洋美術館館長・ジャポニスム学会会長)

長田憲幸(公益財団法人畠山文化財団常務理事)

◆第4セッション 基調講演【国家と日本工芸】

10:10 - 11:00

樋田豊郎(前秋田公立美術大学長)

基調講演1「ジャポニスムとKOGEI：官吏と商工業者の為の美術」

11:00 - 11:50

ニコル・ルーマニエール

(大英博物館 IFAC ハンダ基金日本美術キュレーター)

基調講演2「イギリス・ヴィクトリア朝の日本工芸蒐集にみる国家方針：大英博物館コレクションから A.W. フランク、アーネスト・サトウを中心に」

◆第5セッション【ジャポニスムと輸出工芸】

13:00 - 13:35

宮崎克己(昭和音楽大学教授・ジャポニスム学会理事長)

発表1「ジャポニスムにおける双方向性：工芸の貿易と交流」

13:35 - 14:10

南明日香(相模女子大学教授)

発表2「西欧における罫コレクション：ジャポニスム期から第一次世界大戦後まで」

14:10 - 14:45

黒川廣子(東京藝術大学大学美術館准教授)

発表3「輸出向けの工芸品のコンセプトと在外作品：金工品を中心に」

◆第6セッション【輸出工芸の多様性】

15:00 - 15:35

木田拓也(東京国立近代美術館主任研究員)

発表4「万博にみられる日本陶磁の正統」

15:35 - 16:10

沼田英子(横浜美術館主席学芸員)

発表5「開港地の輸出工芸：芝山細工」

16:10 - 16:45

岡部昌幸(帝京大学教授)

発表6「トランスペアレンシーのジャポニスム：蒔絵アルバムからガラス・スライドへ」

◆第7セッション 17:00 - 17:30

ディスカッション

司会 隠岐由紀子(美術史家)

【参加申込み方法】

会場の都合で各催しには以下のような定員があります。

(A) 27日午前・エクスカーション [定員30名]、(B) 27日午後・記念講演会 [定員80名]、(C) シンポジウム [28日、定員80名]

参加希望者は下記の要領で事前申込みをお願いします。

ジャポニスム学会あてに FAX (03-3341-1830) またはメール (japonisme@world-meeting.co.jp) で、

- ①参加プログラム名 ((A) 27日午前・エクスカーション / (B) 27日午後・記念講演会 / (C) 28日シンポジウム)、②お名前、
- ③会員 / 一般、④メールアドレスまたは FAX 番号、そして特に
- ⑤エクスカーション参加希望者は緊急連絡先(携帯電話番号など)をご記載のうえお申込み下さい。

先着順に参加証をお送りいたします。なお、お送りいただいた個人情報情報は、このシンポジウムの事務連絡のみに使用します。

申込み期間：2015年10月10日～11月20日(エクスカーション先着30名、シンポジウム先着80名)

詳しくは、ジャポニスム学会ホームページ (<http://japonisme-studies.jp/>) をご覧下さい。

